

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(5月分)について

2022年5月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	99,222	5,712	1,737.1	19,295,275	0.5%
国内旅行	10,417,337	592,062	1,759.5%	13,556,086	76.8%
外国人旅行	495	0	—	427,892	0.1%
合 計	10,517,054	597,774	1,759.4%	33,279,253	31.6%

【概況】

5月の営業概況は、総取扱額 105 億 1,705 万4千円、2019年同月比 31.6%となりました。

海外旅行を取り巻く環境は、4月には外務省が106か国における感染症危険情報レベルを引き下げたことに加え、5月にはEU域内の機内と空港でのマスクの着用義務が撤廃されるなど、感染症に対する規制緩和が進みました。こうした中で、募集型企画旅行の再開に向けて、安全運行のための海外視察を行うなど準備を推進しましたが、本月までは総合的に判断し催行を中止したため、取扱高は低調に推移しました。

国内旅行は、地域観光事業支援の「県民割」が「ブロック割」となり、対象地域が複合的に拡大したことに伴い、全国各地で積極的な募集告知を実施しました。その結果、近距離旅行を中心に需要が活発となったことで、2019年同月比で76.8%となり、前月から回復が一層進みました。

株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	1,575,972	241,585	652.3%	3,379,343	46.6%
国内旅行	143,819	63,273	227.3%	229,914	62.6%
外国人旅行	0	0	—	50,746	—
合 計	1,719,792	304,858	564.1%	3,660,004	47.0%

【概況】

5月の営業概況は、総取扱額 17 億 1,979 万2千円、2019年同月比 47.0%となりました。

海外旅行は、日本における水際対策及び各国の入国制限がともに緩和される中、ビジネス渡航の需要は回復傾向が見られましたが、2019年同月比は 46.6%にとどまりました。

国内旅行は、3月下旬以降、MICE 需要の増加などにより前月から穏やかな回復基調にありますが、2019年同月比では 62.6%でした。

阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	138,359	18,963	729.6%	281,406	49.2%
国内旅行	590	-365	—	7,351	8.0%
外国人旅行	0	0	—	0	—
合 計	138,950	18,598	747.1%	288,757	48.1%

【概況】

5月の営業概況は、総取扱額 1 億 3,895 万円、2019年同月比 48.1%となりました。

グループ3社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネストラベル、阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	1,684,684	251,069	671.0%	22,675,838	7.4%
国内旅行	10,531,512	639,832	1,646.0%	13,682,936	77.0%
外国人旅行	495	0	—	478,638	0.1%
合 計	12,216,693	890,901	1,371.3%	36,837,412	33.2%

*グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724